

明けましておめでとうございます。

昨年令和に改元され、初めての新年を迎えました。年末年始は大変暖かく、穏やかなお正月でした。子どもたちも、家族とゆっくり楽しく過ごすことができたことと思います。

今年は、干支でいうと「子年」になります。昨年の年頭にも申し上げましたが、十二支の全ての漢字〔子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥〕が本来の動物を表す漢字とは違っており、十二支の漢字は「植物の様子」を表しているそうです。十二支の最初の「子」は「種のなかに新しい命が萌え始めた状態」を表しています。今年は、そういった意味でも、新しいスタートを切るのにふさわしい年といえます。気持ちを新たに、希望を持って学校生活をおくらせたいと考えています。



さて、学校教育に関しては、来年度から新しい学習指導要領（学校で教えることを定めた法律）が小学校で完全実施されます。3，4年へ外国語活動，5，6年生へ外国語科，プログラミング教育，キャリアパスポートなど新しい内容や学び方が導入されます。それに向けて、遺漏なく準備を進めてまいりました。教育には「不易と流行」という言葉があります。流行に対応しつつ，学力向上や思いやりの心，体力・健康の増進など，不易にも取り組んでいきたいと考えています。

充実した下山小学校の教育活動が実現できるよう，職員一同，今年も努力してまいりますので，よろしくお願ひします。



3学期がスタート



1月8日，始業式が行われ，3学期がスタートしました。3学期は，52日間（6年生は49日間）しかありませんが，学年のまとめの大切な学期です。特に，6年生にとっては，卒業を控え中学校へ向けての準備期間としても重要です。一日一日を大切に，充実した学校生活を過ごさせていきたいと考えています。

また，この時期はインフルエンザが流行する季節でもあります。本校でも，罹患者が見られるようになりました。学期始めから，手洗いうがいの励行，登校時のマスク着用など，予防に向け取り組んでいます。なお，具合が悪い場合は，無理せず家で休ませてください。ご存じの通り，インフルエンザに罹患した場合は，出席停止となります。学校からの通知を見ていただき，適切な対応をよろしくお願ひします。

3学期の主な行事

- 1月29日（水） 学校開放日 給食試食会
- 2月 5日（水） 児童会役員選挙立会演説会
投開票
- 7日（金） 新入児一日入学
- 26日（水） 授業参観 PTA学年部会
執行部会
- 3月19日（木） 卒業式
- 25日（水） 修了式 離任式



始業式

スキー教室 1月10日 サンメドウズ清里



冬休みが明けてすぐ、1月10日、高学年のスキー教室が、北杜市清里のサンメドウズ清里スキー場で行われました。

時々雪が舞ったりしましたが、晴れ間もあり、まずまずのコンディションで滑ることができました。4年生は、スキーが初めての児童もいましたが、インストラクターの適確な指導で、午後には全員がリフトを使って滑ることができるようになりました。積雪が心配されましたが、ゲレンデには十分雪があり、状態も良好でした。おそらくまだまだ滑っていたかっと思いましたが、1:40には終了しました。どの児童も楽しそうに滑っている姿が印象的でした。



校内書き初め大会

1月14日



2学期末から練習してきた「教育祭書き初め大会」の校内大会を行いました。

冬休み中の宿題にもなっていたので、みんな自信を持って取り組んでいたようです。題材は、学校だより14号で紹介したとおりです。

校内及び峡南地区の審査を経て、県の特選に選ばれた人は、県立美術館の作品展で展示されることになります。



冬の体力作り 朝活動

1月からの体力作りには、長縄跳びに取り組んでいます。色別グループごとに分かれ、5分間で何回跳べるか競っています。グループによっては、100回を超えるところもありました。



[編集後記]

小正月の地域行事で、毎年「やなぎ」を作っています。竹を割って細い棒を削り出し、色紙をのりで貼ってやなぎの枝にします。それを束にして柱にくくりつけ、道祖神のところに立てます。色紙がカラフルに広がるととてもきれいにできました。



(文責 校長 渡辺 勝)